

美しいまちなみ優秀賞

千葉市おゆみ野駅南地区

所在地 千葉県千葉市
地区面積 約2.0ha
応募者 おゆみ野南21自治会
千葉市
都市基盤整備公団 千葉地域支社

<地区の概要>

千葉東南部土地区画整理事業区域内に位置する当地区は、約2.0haの低層戸建て住宅地である。豊かなコミュニティと質の高い住宅を形成していくため、住まい手が計画策定に参画し、自ら考えて地域で活動していく「住まい手参加のまちづくり」に取り組んできた。

基本計画策定までに計5回のまちづくりワークショップを開催し、4つのテーマをとりまとめた自治会の「まちづくり憲章」に反映させるとともに、居住環境と暮らしに関する取り決めである「暮らしづくりルール」を定め、より良いまちなみの形成・保全に力を入れている。結果、住まい手のこだわりが存分に発揮されつつも、統一感のある美しいまちなみが整備されている。



▲本地区はおゆみ野駅から約200m、徒歩約3分の所に位置し、隣接して、現況地形の緑を残した近隣公園がある。



▲隣接する近隣公園の緑を借景したまちなみ。シンボルツリーがまちなみのアクセントになっている。



▲道路内植栽と協調緑化帯が一体となって緑豊かな美しいまちなみ。車の出入口を一か所に絞り通過交通をなくし、緩やかな曲線道路で車の速度を抑え、安心して歩ける。



▲暮らしづくりワークショップにおいて、シンボルツリーの樹種を各戸で選択。道路内植栽と連続する協調緑化帯は通りごとに揃えることを住民が決定した。



▲本地区のエントランス広場。シンボルツリーのイチヨウは暮らしづくりワークショップで決定。



▲角地の家。オープン外構となっている。